

平成 28 年夏の国内見学会

晴天に恵まれた平成28年7月28日(木)貸切りバスにて奈良県大和郡山市へ向けて出発致しました。今回は ① 株式会社エクセディ奈良 (奈良県大和郡山市) と ② 明星金属工業株式会社 (大阪府大東市) の2社をお訪ね致しました。参加者は計24名(事務局含め25名)と沢山の方に参加して頂きました。募集締め切り前に定員に達し、お断りさせて頂いた方が数多く発生いたしましたことお詫び申し上げます。

① 『株式会社エクセディ奈良』

昨年8月までは小島金属工業(株)として長年当工業会の会員でありましたが9月から(株)エクセディの傘下となり業績もV字回復しました。工場内には大型プレス機が並び、主にエクセディ向けに自動車のクラッチ、トルクコンバータ部品を製造し業界で高いシェアを誇っています。西本社長はじめ新しい経営陣のもとエクセディグループのものづくりの基本である『安全⇒品質⇒ドンピシャ⇒コスト』の順位を徹底し、社員が一丸となって取り組まれている様子がよくわかりました。見学者へ対する気配りも最上級で、席には名前入りのプレートや挨拶文があり、集合写真を帰りに全員へ配るなどのおもてなしぶりでした。



② 『明星金属工業株式会社』

1950年設立、主に自動車用プレス金型の設計・製作をしています。当工業会(金属プレス業界)にとっては非常に身近な金型産業ですが、工場内には自動車ボディやドア用の大型の金型が数多くありその巨大さに驚かされました。今回の見学では工場の他に3Dによる金型設計や3D解析によるプレスした際の鋼板の曲がり方、歪みや割れなどを綿密にシミュレーションする技術をご説明頂きました。また上田幸司社長から人材育成への思いや取組み、従業員はもとより地域へ対する思いなど非常にためになるお話をお聞き出来ました。海外移管など淘汰が進む金型業界で勝ち組となりえた理由がよくわかりました。

